

仕掛け選びが釣果を決める!

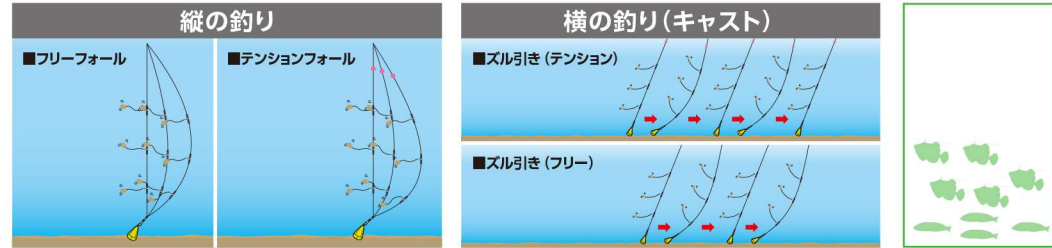
刻々と変化するカワハギの活性にマッチさせるべくエキスパートの戦略ノウハウを凝縮させた最新設計。状況に応じた使い分けでさらなる効果を発揮します。

1 カワハギがまとまっているとき

アタリが①弱い時 ②小さい時
PE Type IIが段違いの感度でカワハギのアタリを捉えます!

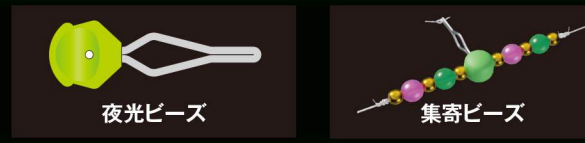


カワハギのタナが狭い “ゼロテンション～たるませ”



アピール仕掛け

濁り潮...
視界が悪くても見つけやすい!
澄み潮...
遠くからでも見つけやすい!

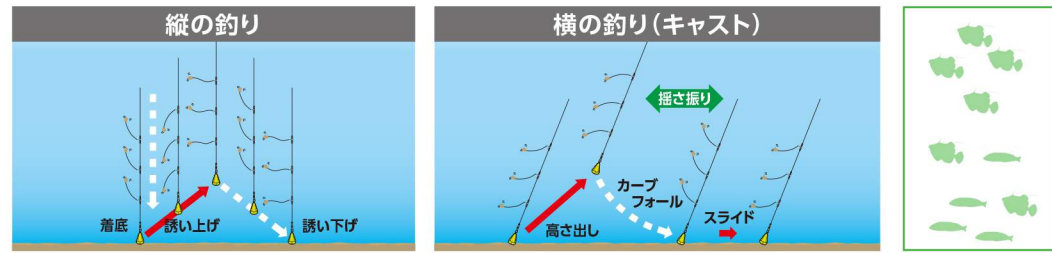


2 カワハギが散らばっているとき

アタリが①弱い時 ②小さい時
PE Type Iが段違いの感度でカワハギのアタリを捉えます!



カワハギのタナが広い “タナ釣り～ゼロテンション”



3 とにかく他魚が多いとき ローアピール仕掛け

アシスト取付時
■他魚がさらに増えてきた
■さらに活性が上がってきた

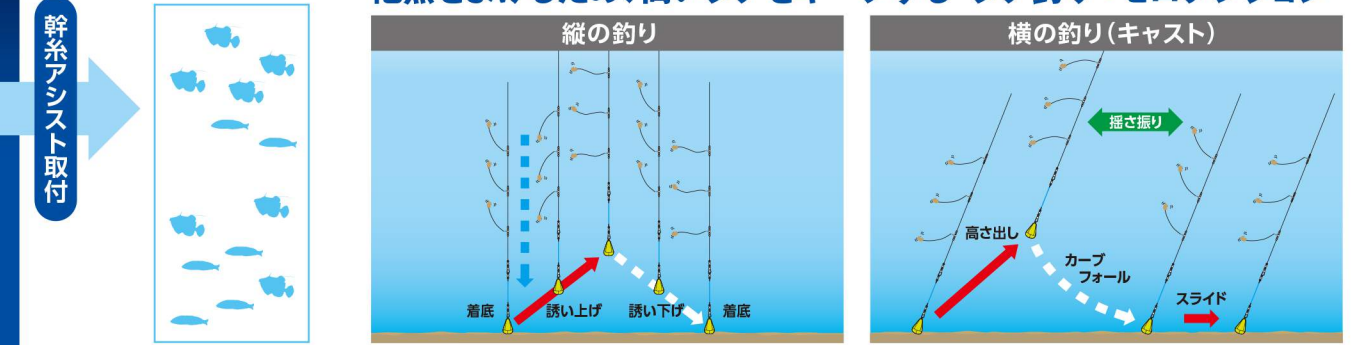


付属のアシスト取付

アシスト取付
タイミングと効果

- カワハギの棚が高いと感じたとき
 - ①簡単にタナを上げられる
 - ②高いタナでゼロテンションができる
- 底付近にカワハギではない他魚が多いと感じたとき
 - ①他魚のいるタナを避けられる
 - ②高いタナから低いタナに落とし込みができ、他魚をよけながらカワハギのアタリがとれる

他魚をよけるため、高いタナをキープする “タナ釣り～ゼロテンション”



幹系アシスト取付

幹系アシスト取付

付属のアシスト取付

他魚が①増えてきた ②活性が上がってきた = 幹系アシスト

他魚をよけるため、高いタナから落とし込む “ゼロテンション～たるませ”

